

議員提出議案第1号

県内における教員養成機能の充実強化等を求める決議

この議案を別紙のとおり提出する。

令和6年10月10日

広 谷 直 樹
尾 崎 薫
浜 田 一 哉
斉 木 正 一
内 田 博 長
銀 杏 泰 利

伊 藤 保
鹿 島 功
島 谷 龍 司
福 田 俊 史
中 島 規 夫

県内における教員養成機能の充実強化等を求める決議

人口減少下においても活力ある地域社会を実現させるため、地域を支える人財、特に教育人財の育成が極めて重要である。しかし、鳥取大学において、「教育」を冠した学部、学科がない現状では、多くの場合、鳥取大学は教員を志望する県内高校生の進学先の選択肢となっていない状況にある。

このことが、将来教員を志す県内高校生の県外大学への進学及び大学卒業後における県外での教員採用につながり、県内における教員不足の一因になっている。教員不足は、教育の質の低下に直結しかねない重大な問題である。

昨年度、本県においては、教員採用試験合格者のうち主に県外出身者による採用辞退が相次ぎ、県内において必要とする採用数が確保できない事態が生じた。このような状況が続けば、本県の子どもたちの学力向上や地域を支える人財の育成に大きな支障が生じることが危惧される。

については、現在、鳥取県と鳥取大学との間で教員養成機能等に関する協議が行われているが、双方が具体的な改革案を出し合うなど、進学先を選択する子どもをまんなかにした子どもたち本位の議論をより一層真摯に推し進めることで、県内における教員養成機能の抜本的充実強化が図られることを求め、ここに決議する。

令和 年 月 日

鳥 取 県 議 会